



龍の鱗(りゅうのうろこ)

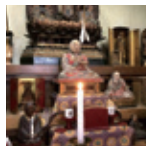
クチコミ
その3

富士山五合目からきた 「日蓮大聖人像」

(にちれんだいしょうにんぞう)



本堂左側



本堂中央



本堂右側

本堂には法華経お題目の本義に従い、中央に「日蓮大聖人像」、「水神明王、八大竜王」を両侍に、「愛鷹権現、桃沢権現、鬼子母神」などがお祀りされています。「日蓮大聖人像」は、富士山五合目「経ヶ岳」のお堂に泰安されていたものだそうです。お詣りは、本堂中央→右→左、最後に外の滝周辺をお詣りするのがよいそうです。

クチコミ
その4

不思議なパワーを感じる 幻想的空間「龍の鱗」

(りゅうのうろこ)

水神さん入口より、左側の林道を徒歩にて10分ほど進むと、橋の下の沢に「龍の鱗」と言われるビュースポットがあります。ここでは、周辺一帯が細かく割れた板状節理で覆われ、「龍の鱗」の名にふさわしい不思議なパワーを感じる幻想的空間です。

寿善院日龍上人は、まずこの場所に祠を作り、その後、現在の水神さんの場所を作ったようです。

主な行事

初詣 12月31～1月4日

節分会 2月第1日曜日(12時～)

施餓鬼会 7月最終前日曜日(12時～)

御会式 10月第3か第4日曜日(12時～)

ご祈祷 毎月1日10時30分～(2・8・11月は除く)

※琴の演奏は、初詣・御会式などで、施餓鬼会では4斗樽のお酒を滝に流す恒例行事が行われます。



琴の演奏



祈祷受付・売店(行事の時のみ)



クチコミ
その5

経文で描かれた絵

水神さんには「南無大竜王」と描かれた掛け軸があり、一見すると通常の絵画に見えますが、近づいてよく見ると文字の連なりによって描かれています。



このように経文を連ねて絵画を描くことは、相当な根気と労力さらに高い教養と技術を要し、また、絵画と写経の両方を合わせたものとしてその功德は計り知れないとされています。

南無大竜王

★愛鷹山水神社

(日蓮宗愛鷹教会)

長泉町元長窪1

TEL.

055-987-5161



社神水山鷹愛



クチコミ
その6

下土狩に潜む龍？

長泉町商工会に、長泉わくわく祭りのために作られた「龍の首」があります。大胆かつ繊細に仕上がった「龍の首」は、祭り当日か、長泉町商工会で見ることができます。(長泉町商工会 055-986-0685)